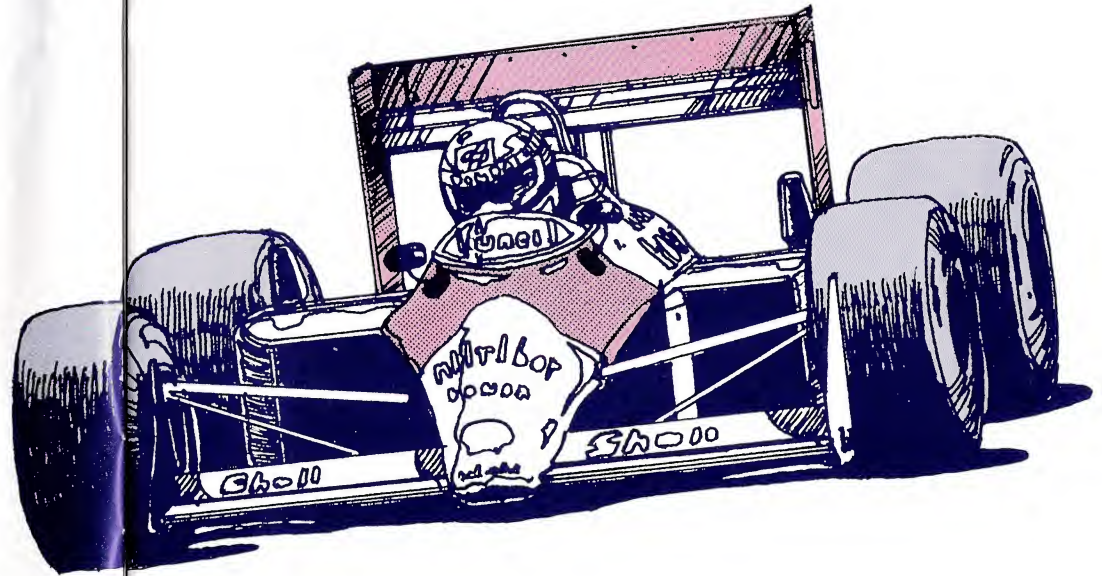
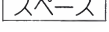
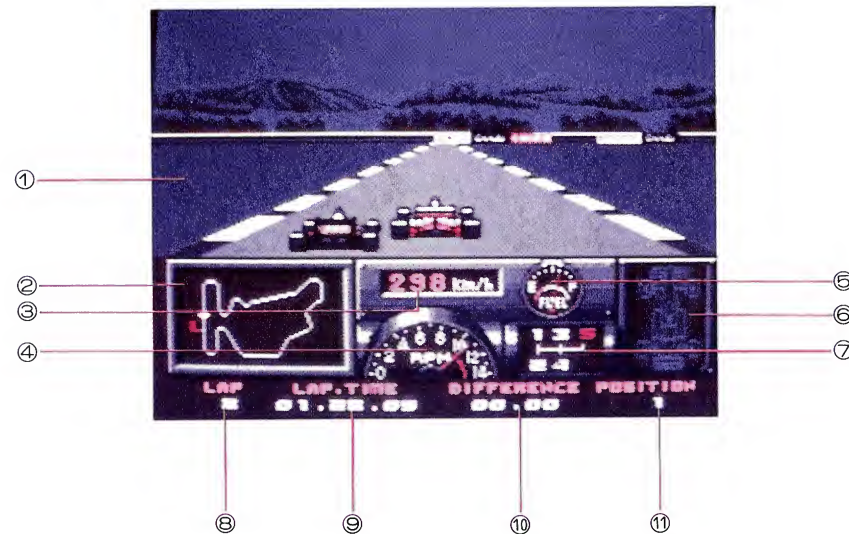
RA005
F-1 SPIRIT 3D SPECIAL
©KONAMI 1988 TM
MSX 2+専用
KONAMI
ユーザーズ マニュアル
USER'S MANUAL
Panasoft
SW-M007

FORMULA 1

もくじ

Formula One……
モータースポーツの最高峰に君臨するビッグイベント。
年間16戦、各国の名を冠したグランプリー大賞ーレースが行われる。
研ぎ澄まされた才能と、テクニックを持つドライバー、究極のテクノロジーによって作り出された走る芸術品、F1マシン。
男達は1,000分の1秒を競い合い、シノギを削り、巨大なパワーの爆発を誘導する。
時速300kmの華麗で、危険な男の世界。
そして、轟き渡る爆音と共に、シグナルが青に変わった。

遊び方

- このゲームは1人用ですが、モニター、MSX2+本体、ソフトを2組そろえ、2組のMSX2+本体をMSXマルチプレイヤー・ケーブルで接続する事によって、2Pプレイも可能です。
- キーボード、ジョイスティックのどちらでもあそべます。
  またジョイハンドル（松下電器製、FS-JH1）にも対応しています。
- 電源を入れ、タイトルが表示された後にSPACEキー（又はトリガーA）を押すとゲームが始まります。
- このゲームは、(1)フリー走行A（敵が出現しない）、(2)フリー走行B（敵が出現する）、(3)グランプリレース、(4)バトルモードの4つのモードで楽しむ事ができます。
- このゲームは、フリー走行、グランプリレース共に、あなただけのオリジナルマシンをセッティングする事ができます。
- フリー走行は、グランプリレースが行われる16のコースの中から自由にコースを選べます。
- グランプリレースでは、F1グランプリ全16戦を戦い、チャンピオンを目指します。
- このゲームは、グランプリレースの戦績、作り出したマシンのデータのセーブが可能です。
- ゲーム中に、ハードについているポーズをかけると画面が正常に表示されません。また、スピードコントロールも必ずノーマルの位置にしてプレイして下さい。

画面説明

①プレイ画面　　　：プレイヤーのプレイ画面
②コースマップ　　：現在走っているコースとプレイヤーの現在位置を知らせます。
③スピードメーター：マシンの時速を知らせます。
④タコメーター　　：エンジン内のクランク軸の回転数を示します。
⑤FUELメーター　：燃料計
⑥マシンメッセージ：マシンの異常箇所を知らせます。
⑦ギア　　　　　　：現在入っているギアの表示をします。（ギアは1～5速まで）
⑧LAP　　　　　　：残り周回数（現在の周回を含む）を知らせます。
⑨LAP TIME　　　：周回時に一周するのに要した時間を表示します。
⑩DIFFERENCE：スタートラインに戻ってきた時点での、1位とのタイム差を表示します。
⑪POSITION　　　：現在の順位を知らせます。

操作方法

操作			動き
キーボード	ジョイスティック	ジョイハンドル(松下電器製)	
←	レバー「左」	ハンドル「左」	左ステアリング
→	レバー「右」	ハンドル「右」	右ステアリング
↑	レバー「上」	シフトレバー「上」	ミッションシフトアップ
↓	レバー「下」	シフトレバー「下」	ミッションシフトダウン
スペース	トリガボタン（A）	トリガボタン（A）	アクセル
M 又は N	トリガボタン（B）	トリガボタン（B）	ブレーキ

※ジョイハンドルは、ハンドルモードでお使い下さい。

キーボード	内容
F1	ポーズ機能。再び押すと解除される。
F2	ゲーム中押すとBGMが消え、走行音だけになる。 再び押すと元に戻る。(MSX-MUSIC対応時のみ)

ゲームモードの概要

1.FREE RUN A.（フリー走行モードA）

グランプリレースの行われる全16のコースの中から、走りたいコースを選べる、練習走行のモードです。敵は出現しませんので、コースごとのセッティングをにつめたり、タイムトライアルをする時に利用すると良いでしょう。

2.FREE RUN B.（フリー走行モードB）

基本的には、FREE RUN Aと同じですが、こちらは、敵が出現します。敵をかわすテクニックを、ここで身につけて下さい。

3.GRAND PRIX（グランプリ・レース・モード）

実際のF1サーカスと同じ様に、全16戦を戦います。コースごとによく作戦を立て、それに応じたセッティングを決めて、チャンピオンを目指してください。
※シーズン中の戦績は、自動的にゲームディスクにセーブされます。

4.BATTLE MODE（バトル・モード）

1対1の2プレイヤー対決モードです。コースはグランプリレースが行われる全16コースの中から選びます。周回数は、グランプリレース時に各コースに設定されている周回数を走行します。バトル・モードでのレース中、ピットインはできませんのでマシンをこわさない様、注意して下さい。

尚、バトル・モードは、テレビモニター、MSX2+本体、ソフトを2組そろえ、2組のMSX2+本体をMSXマルチプレイヤー・ケーブルで接続した時のみプレイできます。接続方法は、ジョイスティックポート2同士をマルチプレイヤー・ケーブルで接続します。

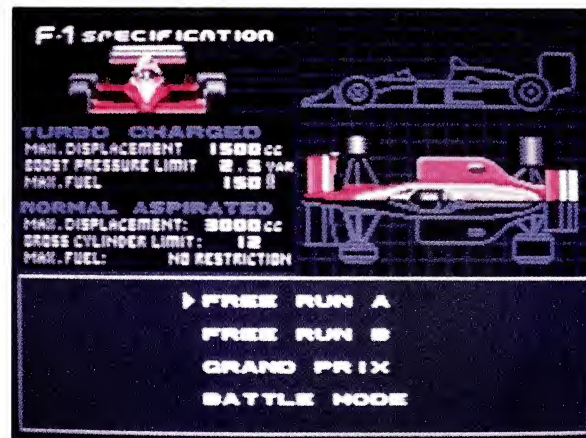
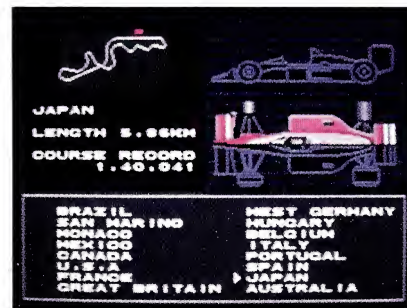
〈注意〉

マルチプレイヤー・ケーブルを接続せずにバトル・モードを選択してもプレイできません。

※コナミ・マルチプレイヤー・ケーブルJE-700（別売）

ゲームの進め方

電源を入れ、タイトル画面が表示されてからSPACEキー（又はトリガーA）を押すと、最初の選択画面に入ります。ここでは、どのゲームモードでプレイするかを決定します。それぞれの表示の意味は次のとおりです。

①FREE RUN A
（フリー走行モードA）
②FREE RUN B
（フリー走行モードB）
③GRAND PRIX
（グランプリ・レース）
④BATTLE MODE

1.FREE RUN A,B

(1)コースの選択

グランプリレースの行われる全16コースから自分の走りたいコースを選びます。

(2)マシンの選択、セッティング

次に自分の走るマシンを選択し、セッティングを決めます。（マシンの選択、セッティングの方法は12ページを参照）

セッティングが決まれば、フリー走行が始まります。

(3)フリー走行の終了

フリー走行中にピットに入ると“REPAIR”（修理）“END”（フリー走行終了）のメニューが出ます。“END”を選び、SPACEキー（又はトリガーA）を押すと、フリー走行は終了です。

2.GRAND PRIX（最初にゲームをする場合）

①NEW SEASONの選択

最初のセレクト画面で、“GRAND PRIX”を選択すると、グランプリレースモードに入り、左図の様な画面ができます。

最初にゲームを行う場合は“NEW SEASON”を選択します。

※グランプリレースのデータは、同時に4人まで記録する事ができます。

②名前の登録

ここで、あなたの名前を登録します。名前の登録は、カーソルキー（又はジョイスティック）で、入力したい文字を選び、SPACEキー又はトリガーAで決定して下さい。

ENDを選ぶと、登録が終ります。

もし間違えたときは、M キー又はトリガーBを押せば、1文字ずつ消す事ができます。

③コースの表示

次に、これから戦うコースが表示されます。この時のコースレイアウトや天候等の情報から、レースの作戦、セッティングをあらかじめ考えておきましょう。

④マシンの選択、セッティング

初戦のみ、自分がこれから16戦をたたかうマシンのボディとエンジンを選べます。セッティングは、16戦全戦で、それぞれのコースに応じて変える事ができます。

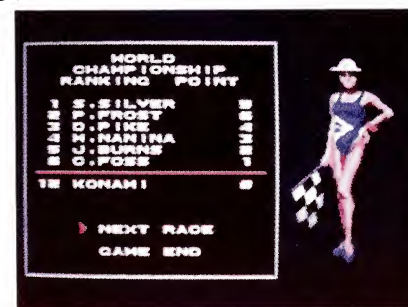
（マシンの選択、セッティングの方法は12ページ以降参照）

⑤練習走行

本戦を戦う前に、練習走行を行う事ができます。"PRACTICE"を選んで下さい"RACE"を選べば、本戦に入る事ができます。

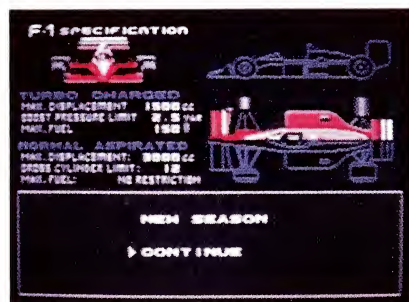
練習走行を終了させたい時は、ピットに入り、練習走行終了（END）を選んで下さい。

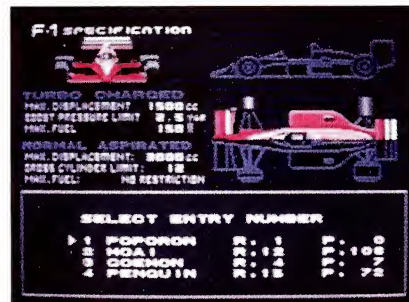
練習走行終了後は、再度セッティングを変更する事ができます。

⑥結果表示

レースが終了すると、そのレースでの結果が表示され、プレイヤーの順位と確得したポイントが表示されます。

次のラウンド（レース）に進みたければ、"NEXT RACE"を、一旦グランプリ・レースを休みたいなら"GAME END"をセレクトして下さい。

この時、どちらを選んでも、戦績は自動的にセーブされます。

⑦CONTINUEの選択

グランプリシーズンの途中からゲームを始めたい時は、グランプリレースモードの最初の選択で“CONTINUE”を選んで下さい。

⑧登録データの選択

登録されているゲームのプレイヤーの名前、ラウンド数、ポイントが表示されます。
どのデータをコンティニューするかを選んで下さい。カーソルキー（又は、ジョイスティック）でセレクトし、SPACEキー（又はトリガーA）で、決定すると、データがロードされ、中断した所からゲームが再開できます。

4.BATTLE MODE

(1)コースの選択

グランプリレースの行われる全16コースから、２人の戦いたいコースを選びます。（この時、２人とも同じコースをセレクトして下さい。）

(2)マシンの選択

次に自分の走るマシンを選択し、セッティングを決めます。
（マシンはあらかじめ設定された4タイプの中から選びます。セッティングの方法は12ページ以降を参照）２人のセッティングが決まれば、レースが始まります。

(3)レース中の注意

バトルモードは1対1の対決レースのモードですので、他の敵は現れません。またレース中はピットインすることができませんのでマシンをこわさない様注意して下さい。

マシンの選択とセッティング

1.マシンセレクト

全16戦を戦うマシンのボディと、ボディカラーを選択するモードです。

(1)ボディセレクト

ボディのデザインを選びます。ボディは自然吸気エンジン用（NORMAL ASPIRATED）2種、ターボエンジン用（TURBO CHARGED）2種の計4台の中から自由に選べます。

カーソルを“BODY CHANGE”に合わせ、SPACEキー（又はトリガーA）を押せばボディが変わります。

ゲームになれないうちは、燃費効率の良い自然吸気エンジンを使用するボディでプレイする事をおすすめします。

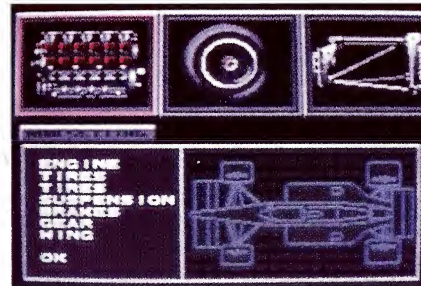
(2)カラーセレクト

マシンのボディカラーを選びます。カーソルを“COLOR CHANGE”に合わせSPACEキー（又はトリガーA）を押せば、カラーが変わります。

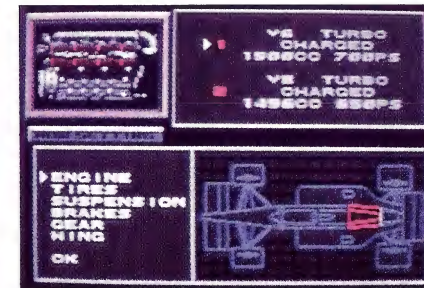
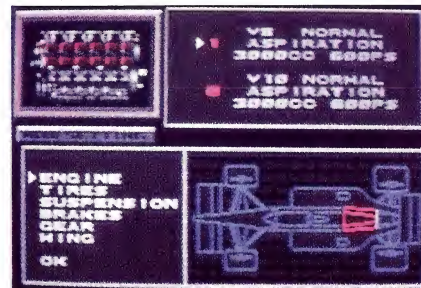
ボディと、カラーを選び、OKにカーソルを合わせて、SPACEキーを押すと選択が決定されます。

マシンセレクトを行うのは、グランプリレースシーズンの初戦と、フリー走行モードのみです。

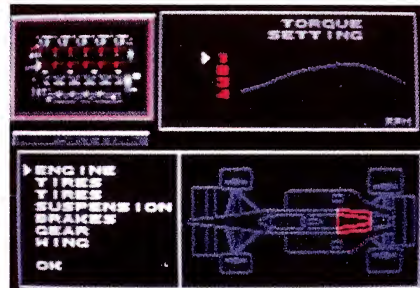
2.セッティング

各コースの特徴、天候、レースの作戦に応じて、マシンのセッティングを変えるモードです。

セッティングは、エンジン、タイヤ、サスペンション、ブレーキ、ギア（トランスミッション）、ウイングの6項目にわたって行う事ができます。
カーソルを、セッティングしたい項目に合わせSPACEキー（又はトリガーA）で各項目のセッティングモードに入ります。

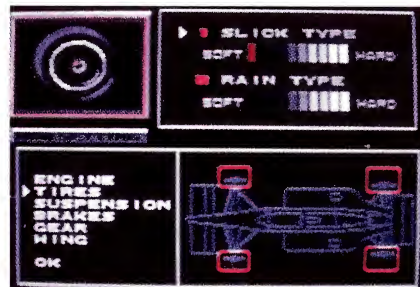
(1)エンジンセレクト

全16戦を戦うパワーソースとなる、エンジンを選びます。

マシンセレクト時に選んだボディのタイプに応じて、ターボエンジンか自然吸気エンジンの、それぞれの2種から選ぶ事ができます。
各エンジンは、馬力（PS）が大きくなる程重量が重くなり、また燃費効率も悪くなってゆきます。
なお、エンジンをセレクトできるのはグランプリシーズンの初戦と、フリー走行モード時、バトル・モード時のみです。

⑵エンジンセッティング

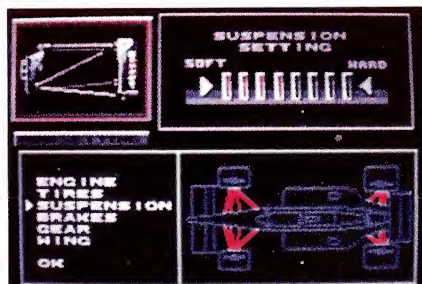
各コースに応じた、エンジンのトルク設定を行います。

トルク設定は4段階で行う事ができます。
①のセッティングは、最高速度が高くなる様に設定されており、その分加速性能がおとります。
④のセッティングは加速性能はすぐれていますが、最高速が高くまで伸びません。
②、③のセッティングは、その中間に設定してあります。

⑶タイヤセレクト

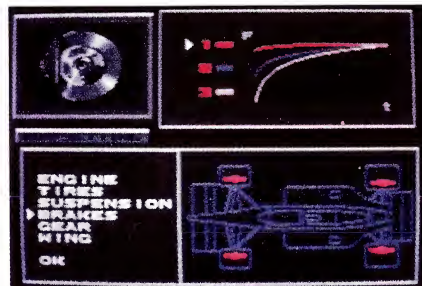
レースの作戦、天候に応じてタイヤを選び、コンパウンド（ゴム材質）の硬さの設定を行います。

タイヤにはSLICK（晴天用）とRAIN（雨天用）の2種があります。雨天にSLICK TIREをセットするときわめてすべりやすくなり、晴天でRAIN TIREをセットすると摩耗が激しくなり、すべりやすくなります。天候に応じて、適切なタイヤのセレクトを行って下さい。

また、タイヤのコンパウンドは、SOFT（柔らかい）な程グリップ（接地力）は増しますが、摩耗しやすくなります。例えば、ゆるやかなカーブの多いコースでは、タイヤのグリップを犠牲にして、摩耗を少なくし、タイヤ交換を少なくする等、コースに応じた作戦をたてて下さい。

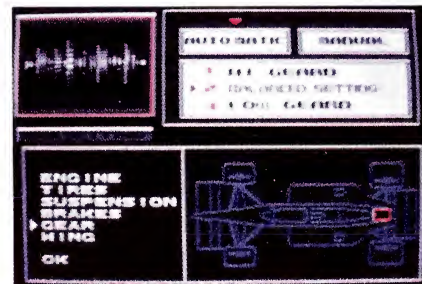
カーソルキーの上下入力でSLICKかRAINかを選び、左右入力でコンパウンドの硬さの設定を行い、SPACEキーを押すと決定されます。

(4)サスペンション・セッティング

サスペンションは、硬さを設定します。サスペンションが硬いほど、コーナーで曲がりやすくなりますが、走行のショックをあまり吸収しない為タイヤの摩耗が大きくなります。

カーソルキーの左右入力で設定し、SPACEキーを押すと決定されます。

(5)ブレーキ・セッティング

ブレーキの特性をセッティングします。①のブレーキは、ブレーキングした瞬間から高い制動力が得られますが、ブレーキングしすぎると不必要に速度を落としてしまう為、使用にはテクニックが必要です。

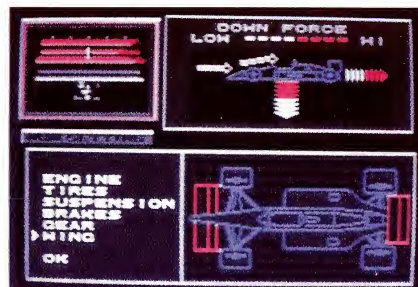
③のブレーキはブレーキングした時間と共に、制動力が高くなる為、コントロールしやすく、初心者向きといえるでしょう。②は、その中間に設定してあります。

(6)ギア・セッティング

ギアは、オートマチックとマニュアルの2種が用意され、それぞれに3段階のセッティングを選べます。

①のセッティングは最高速度が高くなる様に設定されており、その分加速性能がおとります。

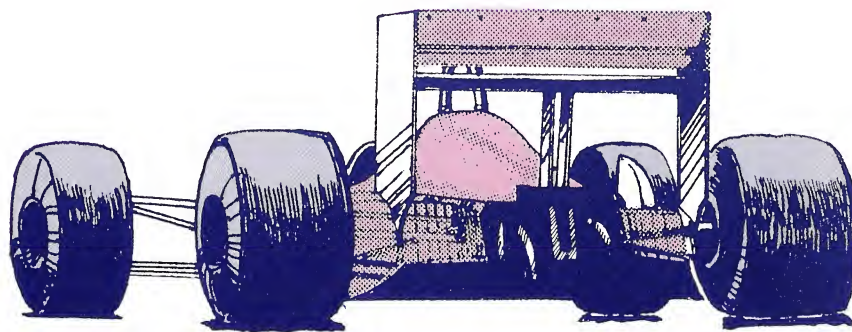
③のセッティングは加速性能を重視しており、最高速はそれほど高くありません。

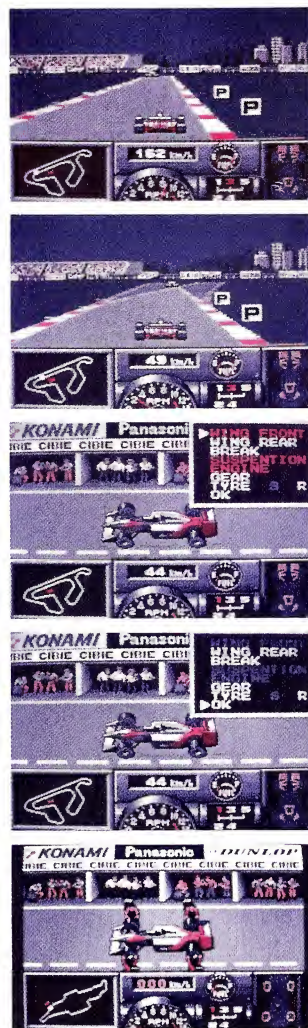
②のセッティングは、その中間に設定してあります。カーソルキーの左右入力でオートマチックかマニュアルかを選び、上下入力でセッティングを選びます。

(7)ウイング・セッティング

ウイングをセッティングして、ダウン・フォース（マシンの空力接地力）を調節します。

ダウンフォースが大きい程、マシンはコーナーで安定し、より速い速度でコーナリングできる様になりますが、その空気抵抗は、マシンの最高速度を低下させます。

カーソルキーの左右入力で調節し、SPACEキーで決定して下さい。

全てのセッティングを終え、“OK” にカーソルを合わせて SPACEキーを押すとセッティングは完了です。

ピットイン

ゲーム中、マシンにダメージを受けた時は、ピットに入り修理を受けます。ピットインの方法は次のとおりです。

①道路に “P” の看板が現れると、ピットが近い事を示します。
減速して、道路右側に寄ってください。

②看板が現れてしばらく走ると、ピットに走る分岐が現れます。すばやくピットロード（右側）に入って下さい。

③ピットに入り、マシンが停止すると、修理交換できる部品のメニューがあらわれ、正常な部品は緑色の、異常な部品はオレンジ色の文字で表示されます。

④カーソルキー（又はジョイスティック）で修理したい部品を選びSPACEキー（又はトリガーA）で決定して下さい。決定をキャンセルしたい時は、SPACEキーをもう1度押して下さい。

⑤ “OK”の所にカーソルを合わせ、SPACEキーを押すと、ピットクルーが修理、交換を始めます。

⑥修理する箇所が多ければ多いほど、修理に要する時間が長くなります。

マシンの故障について

走行中、他のマシンにぶつかったり、激しい操作をしたりすると、マシンに故障が起きます。故障のおきる箇所と症状は以下の通りです。

(1)エンジン

レッドゾーンを超えてエンジンを長時間ふかしすぎると故障します。エンジンが故障すると、最高速、加速性能ともに落ちてしまい、また修理にも時間がかかってしまいます。

(2)タイヤ

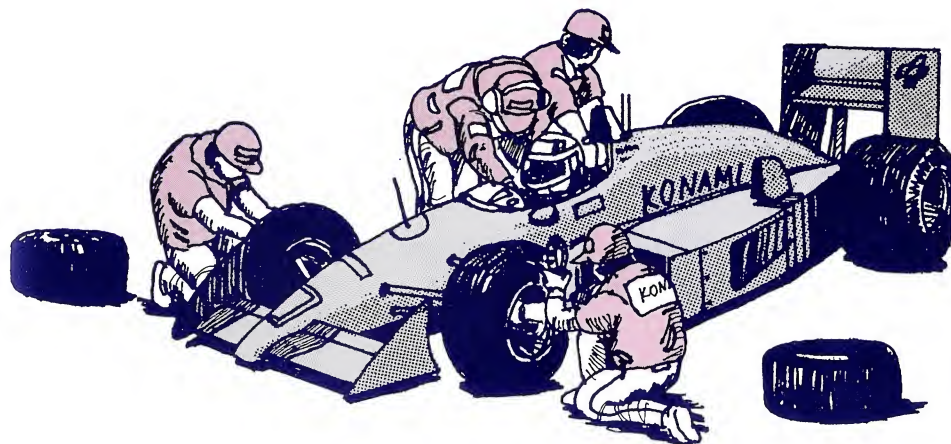
長時間走行し続けると、タイヤは摩耗します。特にコース外を走ると、摩耗ははげしくなります。

タイヤが摩耗すると、グリップ（タイヤの接地力）が低下し、スリップをしやすくなります。

(3)サスペンション

サスペンションが故障を起こすと、車がアンダーステア（曲がりにくくなる）になり、高速でカーブをクリアしにくくなります。

(4)ブレーキ

ブレーキは故障すると、その制動力を失います。修理せずにほうっておくと、故障はますますひどくなります。

(5)ギア

ギアが故障すると、高いギアに入れる事ができなくなり、高速走行ができなくなってしまいます。

(6)ウイング

ウイングが故障すると、空気の流れが乱れ、すべりやすくなります。

ライバルの紹介

1.SERRA・DA・SILVER

（セラ・ダ・シルバー）

クールにして大胆、そしてクレバーな若き天才レーサー。4歳にしてレーシングカートに乗り、大パワーのF1マシンを自らの手足の様に繰る。

2.PAUL・FROST

（ポール・フロスト）

沈着冷静で、ミスを犯さず、常に安定した走りを見せる。あらゆるコースで速さを示す、プロフェッショナル中のプロフェッショナル。

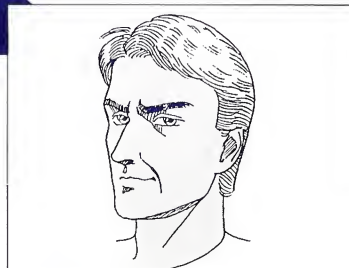
3.DOUGLAS・PIKE

（ダグラス・パイク）

巧みな技術で大胆に、そして華麗にコーナーを攻めるその走りは、“芸術”とさえ言われる。しかし、マシンの調子がいまひとつ上がらない。

4.MARIO・NANINA

（マリオ・ナニーナ）

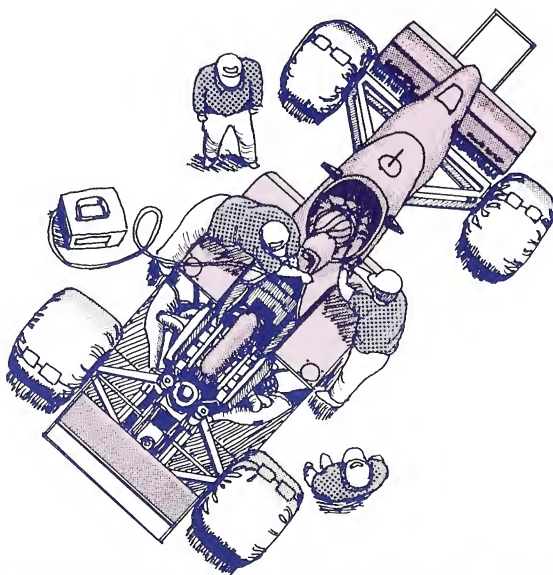
力強い走りは、ともすれば強引。速いが、まだまだ経験不足な為、ミスも多い。マシンは自然吸気エンジンで、パワーがやや落ちるが、コーナリング性能は良い。

テクニック

①効率のよい加速をするためには、巧みなギアチェンジ操作が必要です。最初、ローギアで加速し、タコメーターを見ながらレッドゾーンに上がった瞬間にチェンジするタイミングを的確につかんで下さい。

②各コースの特徴を早くつかみ、最速のセッティングを見つけ出すためにも、フリー走行で十分に練習をつみましょう。また、グランプリレース本戦前に、1〜2周練習走行をしておけば、コースの再確認のためにも良いでしょう。

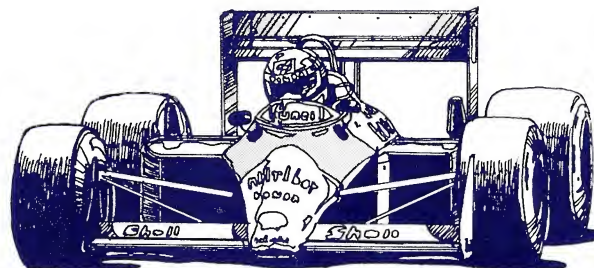
③各パーツのセッティングの特性を早くみつけ出す事が勝利への近道です。特に、ゲームになれないうちは、燃費効率が良く、扱いやすい自然吸気エンジンのマシンでプレイする事をおすすめします。

④コーナーをどう攻めるかが勝負のカギです。カーブの外側からやや速度を落として侵入し、速度を上げながら内側に切り込む様に抜ける。アウトイン・アウト、スローインファーストアウトを心掛けて下さい。

⑤ゲームの途中で天候が変わる事があります。天候に合ったタイヤに交換する為、早めにピットインしましょう。

オリジナルマシン データ

ボディデザイン	
カラー	
エンジン	
トルク	
タイヤ	
サスペンション	
ブレーキ	
ギ　ア	
ウイング	

キミのオリジナルマシンのデータをメモしておこう！

使用上の注意

 MSX-MUSIC

★MSX-MUSIC搭載の本体（FS-A1WXなど）をご使用の場合、FM音源サウンドを楽しむ事ができます。またMSX-MUSICを搭載されていない本体（FS-A1WXなど）をご使用の場合も、FM-PAC（松下電器製SW-M004）を並用すれば同じくFM音源サウンドを楽しめます。

●落丁・乱丁を除き、この取扱説明書の再発行はいたしません。
●この製品はMSX2+規格のパーソナルコンピュータに共通してご使用いただけます。
●ディスクを本体にさし込んだまま、電源を切らぬ様にして下さい。
●ディスクのアクセス中（IN USEのランプが点灯している時）は、絶対にフロッピーディスクを取り出したりしないで下さい。
●ディスクをほこり、湿気の多い所、磁気のある所に置かない様注意して下さい。
●精密機器ですから絶対分解しないで下さい。
●長時間にわたりゲームをするときは、1時間ごとに10～20分の休憩をしましょう。
●この商品はコナミ工業株式会社が開発したオリジナル作品です。同社の許可なく、映像、音響、プログラム、印刷物などの、全部または一部を複製することを禁じます。
●商品は慎重に検査し、万全を期しておりますが、万一お気づきの点がございましたら、

松下電器産業株式会社パナソフトセンター

〒106 東京都港区六本木4丁目8番5号和幸ビル　TEL03-475-4721

までご連絡下さい。

なお、商品を直接お送り頂く前に必ず電話等でご連絡下さるようお願い致します。

●「MSX」はアスキーの商標です。

発売元： コナミ株式会社

〒101 東京都千代田区神田神保町3丁目25 TEL. 03-264-5678(代)

販売元： 松下電器産業株式会社 パナソフトセンター

〒106 東京都港区六本木4丁目8番5号 和幸ビル

TEL 03-475-4721